

青い空に浮かぶ白い雲 13

—「再び いじめ問題について」—

東大和市教育委員会 教育長 真如昌美



再び いじめ問題について

東大和市教育委員会は、11月末から12月初旬にかけ「児童生徒」と「保護者」に対して「いじめに関する独自調査」を実施しました。現在は、指導主事が学校を回り、調査結果を確認するとともに更に踏み込んだ聞き取りを行っています。

学校も校長のリーダーシップにより組織対応がさらに確実になっています。例えば、集計した調査結果を生活指導主任が確認し、押印の後、校長・副校長に報告。校長はその最終確認をした後、校長、副校長、主幹等で対応策を協議、その後、組織としての対応策を全職員に周知・徹底するとともに教育委員会に報告するという流れです。

確認しておきますが、いじめの問題への対応には終わりはありません。常に重要な組織の仕事であり、続いていくのです。

下の表は、今年新聞各社がいじめ問題調査報告書を取り上げ、紹介・指摘した問題点を基に、学校と教育委員会の対応例を私なりに考えたものです。たくさんの記事を切詰め整理したもので、不十分なまともになっていることをご理解の上参考にしてください。

課題整理	新聞各社の課題指摘（調査報告書等の概要）	この場合の学校の対応策（例）	教育委員会の対応策
人権感覚	<ul style="list-style-type: none"> 『うざい』『きもい』『死ぬ』『いじめられキャラ』などの言葉を組織が黙認し、「今時、子供の世界では当たり前」で終わらせてしまう認識の低さが問題。（毎日）（朝日）（東京） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎学校経営方針の徹底 ◎具体的な対応策を実施。 ○職員悉皆で人権教育研修 ○職員、生徒、保護者、地域が人権教育に関する共通認識をもち協力・実践。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇人権教育研修の重点化（悉皆研修） ◇学校、保護者、地域対象シンポジウム等の実施 ◇市民へのメッセージと啓発活動。
当事者意識 危機意識	<ul style="list-style-type: none"> ■調査により不安を訴えた生徒への対応や小突かれている行為を見たときの対応が形式的。（東京） ■気になる記述への踏み込んだ対応につながらず。（毎日） ■保護者の相談について担任は記憶なく食い違い。（東京） 	<ul style="list-style-type: none"> ○職員全員が当事者意識をもち、対応を先送りしない姿勢 ○組織的な対応を行うことの意義と共通認識を再確認。 ○共通の面談記録簿を作成し、面談時の気になる発言について整理し管理職に提出。 ○詳しく事情聴取し問題の行動を鮮明にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇実践力を磨く研修の実施（事例研修、ロールプレイ、討議など） ◇簡潔に記録できる記録簿の様式提示。 ◇教育委員会の巡回指導 ◇校長会、副校長会等における具体的な確認・指導
組織対応	<ul style="list-style-type: none"> ■組織として気付けなかった責任は重い（毎日） ◇区教委の対応は早かった。翌日教委と校長らで調査委を設置。 ■別のクラスも加担（日経） 	<ul style="list-style-type: none"> ○職層に応じた責任ある校務分掌と意識啓発を行う。 ○校内・教委との情報の共有、対応協議。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇組織作りと経営研修の実施 ◇職層に応じた育成 ◇調査委員会等迅速設置
迅速な対応	<ul style="list-style-type: none"> ■アンケート調査の実施が遅れた（東京） ■学校の指導は『隔靴搔痒』（かっかそうよう）の感。（毎日） ■外部調査委員会に参加し、陰湿で執拗ないじめにクラスの大半が加わったことが明らかになった。（読売） 	<ul style="list-style-type: none"> ○校長は経営会議を招集し対応策を決定。「組織」に指示 ○何を、いつまでに、どのように等、対応の進行管理表を作成し、速やか・確実に実施。 ○客観的な事実・対応を公表。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇対応計画の提出を求め内容の確認と対応についての指導・助言 ◇保護者対応研修の実施 ◇誠実かつ迅速な対応 ◇説明責任
人間社会の 心理の理解	<ul style="list-style-type: none"> ■担任教諭に相談したものの具体的に対応してくれた様子はなかった。（読売） 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者の立場に立ち考える。 ○社会常識により待たせない。 ○電話一本の大切さ理解。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇教育以外の幅広い研修 ◇管理職研修